



この夏、我が家に3泊した東京の小学一年生。
海洋公園で採った貝を東京で育てると言い出し、結局潮吹公園で海に返して
「伊東の子になりたい」と言いながら帰京しました。
そんな素敵なお伊東は、今よりもっと豊かなまちに発展できるはずです。

今は市長の学歴詐称疑惑で揺れていますが、
「この混乱は伊東が変わる一歩だ」と言う若い世代が何人もいます。
「バス代値上げ。便数も減ってすごく不便」
「市民病院で退院を急がされた」
「もっとにぎわうまちにしないかな」
「図書館も文化ホールもどうするの？」
「物価高や不登校。子育て世代も大変！」

そんな市民の声にこたえ、物価高で大変なくらしを支え、誰もが大切にされる公平で
公正な市政にしていきます。
新たな決意で頑張ります！



現市長は不信任
旧市政の復活もノー

変えよう伊東 市民の力で

日本共産党
重岡ひで子



議員は発言こそ命



毎議会の質問や要望で市政を改善

1

子育て家庭の経済支援として学校給食費の無償化の重要性を主張 2023年3月& 2024年3月

- 2025度の実施が決定。2026年度も継続。

2

宇佐美認定子ども園の津波浸水区域への建設計画の問題点を指摘 2024年9月& 2025年3月

- 宇佐美保育園の老朽化問題を取り上げるとともに、認定子ども園の計画地の危険性を指摘。父母などの運動で津波浸水区域の計画地を変更することが決まる。

3

物価高にあえぐ保護者の生の声を伝えて子ども食堂への支援の拡充を要望 2024年12月

- 1ヶ月5000円から6000円へ増額。子どもの数や回数によって補助金を増額。

4

不登校の別室登校相談員の増員を要望 2024年6月

- 教員免許を持つ相談員が中学校5校で3名と指摘して増員を求めた。2025年から5名に増員。

5

ゆうゆうパス券をタクシー券にも拡充すべし 2024年3月

- 2022年から毎年対市交渉で要望。市は「研究」「検討」と先送りしてきたが、昨年度の3月議会での要請後、対市交渉を経て今年度から購入助成が実現。

その他

6

★ まちづくりの前提として15行政区に属さない分譲地の定住者や対島地区の人口動態の正確な把握をすべきと主張 2024年6月

★ 県主催の空家対策相談会へ取組の成果について 2024年9月



重岡ひで子後援会

Tel. 090-3153-1711
伊東市荻85-1

頒布責任者 斉藤昭夫
伊東市鎌田656-8
Tel. 0557-37-6205



詳しくはこちらを
ご覧ください